

この本の特徴

この本は、小学3年生の夏休み前までの学習内容を中心に
つくられたテキストです。基本的な力をつける問題を中心に
つくってありますので、今まで学んだことの基礎を身につけ
るのにぴったりです。

一課に一枚の別冊かくにんテストがついています。各課の
理解度チェックに役立ててください。最後には、まとめのテ
ストで実力をチェックしましょう。

この本の使い方

○やってみよう……その課の基本的な問題をとりあげていま
す。アドバイスをよく読んで、この課で学習すべ
き内容を身につけましょう。

○練習しよう……「やってみよう」で学習した内容をもう一度
たしかめるための練習問題です。ややむずかしい
問題もとりあげてあります。

○そうごう問題……この本のそうまとめの問題です。

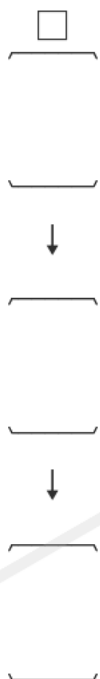
○言葉と漢字のトレーニング……全6回分の言葉についての
問題と、漢字の読み書きが出題されています。漢
字は、3年生で習う漢字の読みと2年生までに
習った漢字の書きが中心となっています。読解問
題1回分とセットで学習しましょう。

1	物語(1)……………	2
2	物語(2)……………	6
3	詩……………	10
4	説明文(1)……………	14
5	説明文(2)……………	18
6	作文……………	22
	そうごう問題(1)・(2)……………	26
	*言葉と漢字のトレーニング……………	32

6 作文

1 次の①～③をならべかえて、正しい構成の作文をかんせいさせましょう。

- ① 科学教室では、レモンのしぼりじるであぶり出しをしました。白い紙にレモンのしるで絵や文字をかいて、この紙を下から火であぶると、絵や文字がうかび上がってきました。
- ② どうしてそうなるのかという、先生のお話はむずかしかったけれど、あぶり出しはとてもおもしろかったです。もし、来年もあればまた参加したいと思いました。
- ③ この前の月曜日、町の公民館で「夏休みことも科学教室」がありました。



アドバイス

● 作文の構成をおさえよう

作文を書くときは、次の三つの構成で書きましょう。

- ① 「はじめ」…どのような内容の作文なのかがわかるように書く。
- ② 「なか」…作文の内容やテーマについて、出来事の流れをあげて、くわしく説明する。
- ③ 「おわり」…「はじめ」の内容についての考えや意見を書く。

2 次の文章について、あとの問いに答えましょう。

① わたしは今日、畑で、すいかのしゅうかくをてっただいしましたが、すいかが重かったので、弟にも来てもらうことにしました。わたしは走って遊んでいる弟をよびに行きました。

① ——— 線①の文は、長すぎて内容がたわりにくくなっています。「ところが」を使って、二つの文に分けましょう。

② ——— 線②の文に「、」を一つうって、走ったのが「わたし」になるように書きましょう。

アドバイス

● 作文を書き終わったら、読み返そう

- ① 長すぎる文や、不自然な区切り方のところはないか。
- ② 漢字や送りかな、かなづかいなどは正しいか。
- ③ (、) や (。) や 「 」 などの使い方は正しいか。
- ④ 主語と述語の関係は合っているか。
- ⑤ 文の終わりは、「です」「ます」か「だ」でそろっているか。

3 次の文を（ ）の中の言葉を使って、くわしく書き直しましょう。

・わたしは、電話をしました。（八月十日・おばあちゃん）

□
[]

4 次の文章の□にふさわしい事がらを、あとのア～エの中から二つえらび、記号で答えましょう。

先週の日曜日、家族でふれあい牧場に行きました。

□
[]

ふだんは身近ではない動物とふれあえて、うれしかったです。家族もみんな楽しかったと言っていたので、また行きたいです。
ア 近くで見る牛や馬は大きくて、はくりよくがありました。
イ 今週の日曜日は、朝から雨になるそうです。
ウ ぼくは、新しいぼうしをかぶりしました。
エ この牧場で人気のコーナーは、羊のレースだそうです。

□
[]
[]
[]

アドバイス

●「いつ」、「どこで」、「だれ（何）が」、「何を」、「どうした」

日時や場所、人や出来事などをきちんと書きましょう。

●実際に体験したことや、聞いたこと・調べたことを入れる

① 実際に体験したこと：「くをした。」「くだった。」

② 聞いたことや調べたこと：「くだそうだ。」「くということだ。」

5 次の文の考えの理由としてふさわしいものを、あとから一つえらび、記号で答えましょう。

・わたしは、歌を歌うことが好きです。

ア おにごっこやなわとびも好きです。

イ 落ちこんでいるときでも、元気になれるからです。

6 次の文章について、あとの問いに答えましょう。

今朝、朝顔の花が五つさきました。葉や花の上で朝つゆが光っています。妹と二人で、きれいだねと言いました。

□(1) 会話文として「。」を使うとよい言葉を、文章中から書きぬきましょう。

□(2) 線の部分をくわしくする言葉を、考えて書きましょう。

[]
[]
[]

アドバイス

●行動や考えの理由を書く

① 行動：駅まで走った。

↓理由：電車におくれそうだったから。

② 考え：宿題を早めに終わらせよう。

↓理由：夏休みの最後にまとめてやるのは大変だから。

●会話文やくわしくする言葉を使う

① 会話文：「」を使って入れるとつたわりやすい。

② くわしくする言葉：笑う。↓につこり笑う。

練習しよ

1 次の文の——線の部分を正しく書き直しましょう。

□(1) わたしがとくいな科目は、体育がとくいです。

□(2) ぼくは、雨はすぐにやむだろう。

2 次の作文の「はじめ」「なか」「おわり」にあたる内容を考えて書きましよう。

「はじめ」

・七月十七日の学級活動の時間に、町のかんこう名所に立てるかんばんを作りました。今立っているものが、古くなっていたからです。

「なか」

・クラスを三つのはんに分け、どんな絵や文字をかくかも、それぞれのはんで話し合って決めました。
・わたしたちのはんでは、見る人にとって見やすいかどうかに気をつけながら、図案を考えました。

「おわり」

・わたしは、このかんばんが、かんこうに来た人にとって

□
と思いました。

3 次の文は、あとのア・イのうちどちらですか。ふさわしいほうをえらび、それぞれ記号で答えましよう。

□(1) 駅前の広場で、工事をしているらしい。

□(2) けいじ板に、子ねこのもらい手をさがしているはり紙があった。

□(3) 近所のスーパーマーケットで、風船がもらえるとのことだ。

□(4) お祭りの期間中は、大きな道路も通行止めになった。

ア 自分で実際に体験したこと。

イ 人から聞いたり、調べたりしてわかったこと。

4 次の文の——線の部分をくわしくする言葉を、あとからえらび、文全体を書き直ましよう。

□(1) 音がしないようにドアをしめた。

□(2) かえるが元気よくはねる。

ばたばた・ぴよんぴよん・ひらひら・そつと

5 次の作文を読んで、あとの問いに答えましょう。

まほうのカレー

上原 まやか

七月九日は、母の誕生日でした。わたしと姉と父は、前から相談をして、この日は母にかわって、三人で夕食を作ることに決めていました。メニューはカレーにしました。母はカレーが大好きだからです。もちろん、わたしたち家族も全員大好きです。

さあ作ろうというときになって、父がとつぜん、

「今日のカレーは、ルウを使わずにスパイスだけで作ってみよう。」

と言いました。カレーはルウを使って作るものだと思っていた

わたしと姉は、心配になりました。カレーが作れるようなス

パイスは、家にはないだろうと思ったからです。それに、母の

誕生日のお祝いなのに、失敗してはこまると思ったからです。

けれども意外なことに、できあがったカレーは、とびきり

おいしいものでした。母も一口食べて、

「わたしが作るカレーよりおいしい。」

と笑っていました。また、

「まるで、まほうのカレーだね。」

とも言ってくれました。家族みんなを幸せにしてくれるカ

レーだからだそうですね。

思っていたよりもずっと、母がよろこんでくれたので、がんばって作って本当によかったと思いました。来年の母の誕生日

にも、母によろこんでもらえることをしようと、心に決めました。

10

15

10

5

□(1) この作文には、「いつ」「何をした」ことが書かれていますか。作文の中の言葉を使って答えましょう。

・「いつ」

の、母の誕生日。

・「何をした」

わたしと姉と父の三人で、

こと。

□(2) 線①「作」の漢字と同じ部首をもつ漢字を、作文の中から一つさがして書きましょう。

□(3) 線②のように思った理由は、いくつ書かれていますか。漢数字で答えましょう。

つ

□(4) 自分が体験したり、思ったりしたのではなく、人から聞いたことが「」を使わずに書かれている一文があります。その一文をさがし、はじめの五字を書きぬきましょう。

--	--	--	--	--

□(5) 上原まやかさんが、この作文の題名を「まほうのカレー」にしたのは、なぜだと思いますか。考えて書きましょう。